

神聖な命は、神の定められた御旨を成就し、彼の回復を完成する道である

聖書：創 2:9. ヨハネ 14:6. Iヨハネ 5:11-12. 啓 22:1-2, 14

I. 神の命の神聖な永遠の性質によれば、神の命は唯一の命です。神の命だけが命と勘定されます——ヨハネ 1:4. 10:10 後半. 11:25. 14:6：

- A. 神聖な命は、神の最初の基本的な属性です——エペソ 4:18. ヨハネ 5:26. Iヨハネ 5:11-12. ローマ 8:2。
- B. 命は神の内容であり、神の流れ出たものです。神の内容は神の存在です。神の流れ出たものは、命としてのご自身をわたしたちに分け与えることです——エペソ 4:18. 啓 22:1。
- C. 命はキリストであり、命はわたしたちの中で生き、わたしたちから生かし出されるキリストです——ヨハネ 14:6. コロサイ 3:4. ガラテヤ 2:20. ペリピ 1:21 前半。
- D. 命は聖霊です——ヨハネ 14:16-17. Iコリント 15:45 後半. ローマ 8:2. IIコリント 3:6。
- E. 命は、わたしたちの中に分与され、わたしたちの中で生きる、手順を経て究極的に完成された三一の神です——ヨハネ 1:14. 7:37-39. 20:22. ローマ 8:10, 6, 11。

II. 神の定められた御旨を成就し、彼の回復を完成するために、神の意図は、彼の選ばれた民にとって生ける水の源泉として、彼らが彼を経験し、彼を享受し、彼を表現することです——詩 36:9 前半. エレミヤ 2:13：

- A. ご自身を命としてわたしたちの中に分与することによって、神は彼のエコノミーを完成し、彼の定められた御旨を成就して、ご自身の団体の表現を得て永遠に至ります——ヨハネ 7:37-39. ローマ 8:11. 啓 21:9-10. 22:1-2, 14。
- B. 主が彼の民を回復することは、神聖な命によります——エゼキエル 34:11-31. 36:21—37:14。

III. 神のエコノミーによれば、神の永遠の定められた御旨を成就するために、神の当初の意図は、人が命の木から食べるべきであったということです——創 1:26. 2:9. 啓 22:1-2：

- A. わたしたちはビジョンを持って、キリストにある神が命の木であり、わたしたちの食物となるという絵を、聖書が提示していることを見る必要があります。こういうわけで、命の木が聖書の初めと終わりに述べられているのです——創 2:9. 啓 22:14：
 - 1. ご自身のかたちに、ご自身の姿にしたがって人を創造することでの神の目的は、人が命としての神を受け入れ、彼のすべての属性において彼を表現するということでした——創 1:26-27. 2:9。
 - 2. 命の木は、ご自身を命として食物の形態で、選ばれた人の中に分与するキリストにある三一の神を表徴します——9 節. ヨハネ 11:25. 15:1。
- B. わたしたちは善悪知識の木の意義を知り、この木から命の木に完全に転向する必要があります——創 2:9：
 - 1. 善悪知識の木は、人の死の源であるサタンを表徴します——ヘブル 2:14。
 - 2. 善悪知識の木はまた、神以外のすべての事物を表徴します。神ご自身でないものは何であれ、善いものも、聖書的で宗教的な事物さえ含めて、こうかつな者サタ

ンに利用されて、死を召会の中にもたらす可能性があります——マタイ 16:18、箴 18:21。

3. わたしたちは善悪ではなく、命を顧みるべきです——ヨハネ 4:10-14, 20-21, 23-24, 8:3-9, 9:1-3, 11:20-27。

4. 事を識別する最上の方法は、命か死かにしたがって識別することです。わたしたちは命と死によって識別し、命としてのキリストの経験を剥奪するどのような語りかけも拒絶し、主の真の務めを受けることを学ばなければなりません。主の真の務めは常に、わたしたちが命の供給としてのキリストを経験し享受することを強化します——ローマ 8:6, II コリント 11:3。

IV. 召会生活の中で、わたしたちは命の感覚によって生きる必要があります。命の感覚とは、わたしたちの内側にある神聖な命の感覚、知覚です——ローマ 8:6, エペソ 4:18-19 :

A. 命の感覚の源は、神聖な命、命の法則、聖霊、わたしたちの中に住むキリスト、わたしたちの中で活動する神です——ローマ 8:2, 10-11, ピリピ 2:13。

B. 命の感覚はわたしたちを導き、支配し、制御し、指示して、わたしたちが神聖な命の中で生きているか、天然の命の中で生きているか、また肉の中で生きているか、霊の中で生きているかを知らせます——ローマ 8:6。

V. わたしたちは召会に対する死の攻撃に勝利し、キリストの復活の命の中でキリストのからだを建造する必要があります——マタイ 16:18, ヨハネ 11:25, エペソ 1:22-23, 4:16 :

A. わたしたちの霊の中のキリストの復活の命によって、わたしたちは召会に対する死の攻撃に勝利することができます——マタイ 16:18, 使徒 2:24, II テモテ 1:10 :

1. エデンの園に始まって、神とサタンとの争いは常に、死と命という問題の上にあります——ローマ 8:6, 10-11, ヘブル 2:15。

2. マタイ第 16 章 18 節は、召会に対する攻撃が何の源から来るかを見せています。それは「ハデス [陰府] の門」、すなわち死です。サタンの特別な目的は、死を召会の中から広げることであり、召会に関する彼の最大の恐れは、召会が死の力に抵抗することです——啓 2:8, 10-11。

B. わたしたちは霊の中で訓練されて、キリストの復活の命の中でキリストのからだを建造すべきです——エペソ 2:6, 21-22, 4:16, 啓 1:18, 2:8, ピリピ 3:10 :

1. キリストのからだとしての召会の性質は復活であり、復活の実際は命を与える霊としてのキリストです——ヨハネ 11:25, 使徒 2:24, エペソ 1:19-23, I コリント 15:45 後半。

2. わたしたちは内側の神聖な命によって生きるとき、復活の中で生活し、キリストのからだを建造しています——ピリピ 3:10-11, エペソ 4:15-16, コロサイ 2:19, 3:15。

からだの生活のために命の中で救われ、命の中で王として支配する

(2010年国際華語特別集会)

1. 命の中の神の救いは、わたしたちを死から、また天然の命の個人主義から救い出して、わたしたちがからだの生活をし、からだの中で共に建造されることができるようになります。
2. わたしたちは神聖な命の統治の下に生き、あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を通して命の中で王として支配するとき、召会生活の中でからだの生活を実行します。
3. 造り変えられるとは、わたしたちの天然の命の中で新陳代謝的に変えられることです。円熟するとは、わたしたちを変える神聖な命で満たされることです。祝福は命の満ちあふれです。
4. その霊の統治の下で生きることは、命の中で王として支配する生活をするのであり、神の王国の実際の中で、神聖な命の拘束、制限、統治の下にあることです。